

まちのニュース の カメラ・アイ ～地域の問題をお届けします～



12/10
(火)

和小さい祭り

和寒小学校でアトラクションの企画や運営を通して普段とは違う子どもたちの個性を引き出そうと「和小さい祭り」がおこなわれました。

この日は、ボーリングやストラックアウト、お化け屋敷など子どもたちが考えたアトラクションを通して、児童を始め保護者たちを楽しませていました。

またPTAからの風船のプレゼントや姉妹校である三笠山大学生による作品展示もおこなわれ、楽しい1日となりました。

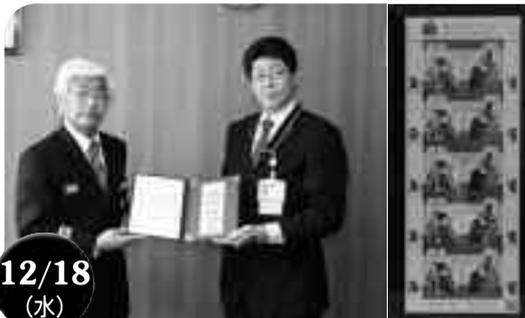


12/11
(水)

三笠山大学主張発表会

公民館恵み野ホールで三笠山大学主張発表会がおこなわれました。

今年度で15回目となる主張発表会は8名の学生が発表をおこない、「釣り人として」「三笠山大学で学んだこと」「子どもの時の思い出」など、それぞれの趣味や家族について、日々感じていることなど心のこもった発表会となりました。



12/18
(水)

和寒町消防団に切手を贈呈

日本郵便株式会社は、消防団の前身である「消防組」が発足してから昨年120年を迎えたことを記念し特殊記念切手を発行し、全国各地の消防団に贈呈しており、12月18日、役場において和寒町消防団への贈呈式がおこなわれました。

記念切手は、和寒郵便局の木村局長から住民の生命財産を守っている消防団への感謝と敬意の言葉と共に贈られ、伏見団長は今後も町民の安全・安心のため精進したいと述べていました。



12/24
(火)

安心・安全を願って

地域における防犯意識の向上を目的に、町内の事業所や街頭で、歳末における地域安全活動が和寒町生活安全推進会議、防犯協会のほか交通安全協会や交通安全指導員、高齢者交通安全クラブなどが参加しておこなわれました。

この日は、町内のコンビニや郵便局など事業所へ訪問し、啓発グッズを配布したほか、広報車を先頭にキャラバン隊が街頭を行進し、防犯を呼びかけました。



12/27
(金)

五穀豊穡を祈念して

役場庁舎にて北ひびき農業協同組合（組合長 佐久間富雄氏）から鏡餅（総重量約45kg）が贈呈されました。

この鏡餅は、1年間の農業に対する支援への感謝と、平成26年に豊穡の秋が迎えらるよう祈念して贈られたもので、役場1階ホールに飾られました。

1/9
(木)



子どもは風の子、元気の子

こども館裏のグラウンドで、小学生を対象とした『雪中レクリエーション』がおこなわれ、そりりレー、百人一首の大型カルタ、みかん拾い、お楽しみまきなど、寒さに負けず元気いっぱい走り回っていました。

その後はこども館内で豚汁と持参してきたおにぎりを食べ、冷えた体を温め、楽しい1日を過ごしました。



1/9
(木) ~

スキーの技術を学んだ4日間

1月9・10・14・15日の4日間の日程で年長児と小学1年生を対象とした東山ジュニアスキー教室がおこなわれました。

指導員の安全で丁寧な指導により、参加した35名の子どもたちはスキーの技術を学び、メキメキと上達、スキーの楽しさに触れた教室となりました。



1/10
(金)

1月10日に110番通報訓練

町民センターで「110番の日」通報訓練がおこなわれました。

この日は、交通安全少年隊の隊員13名が参加し、和寒駐在所の長井所長と馬場巡查長の指導で、不審者や盗難、事故のケースを想定した模擬通報訓練を実際におこない、参加した隊員たちは真剣な面持ちで訓練に取り組みました。



1/14
(火)

三和高校冬季スクーリング

1月14日(火)から3泊4日の日程で、札幌自由が丘学園三和高等学校東京学習センターの冬季スクーリングがおこなわれました。

今回は東京から生徒25名が訪れ、越冬キャベツ掘り、スノーハイキング、犬ぞり、茶道体験などをおこないました。生徒たちは和寒の雪の多さに驚きながらも、普段体験できない内容に熱心に取り組んでいました。



1/15
(水)

カレンダーリサイクル市

保健福祉センターで「カレンダーリサイクル市」がおこなわれました。

会場では、町内の家庭や職場、北海道社会福祉協議会から提供されたカレンダーや手帳など多数販売され、訪れた町民のかたがたは気に入ったものを探し購入していました。また、ボランティアクラブ手作りの、豚汁やおにぎりが提供され、なごやかな雰囲気の中でカレンダー市が催されました。

このリサイクル市で得た利益は町民の福祉に役立てられます。